

地域・命・安全破壊のダイ改絶対反対!

3・14ストライキへの協力を訴えます!

動労水戸

国鉄水戸動力車労働組合

水戸市三の丸三・一・三
発行責任者 石井真一 編集者 西納岳史
電話 029・227・6020
FAX 029・227・6291

動労水戸は今ダイ改による地方の切り捨て、休息を奪う非人間的な労働強化、外注化と「区所の役割の明確化」の推進による職場の分断と安全破壊に反対し、厳しく団交を進めてきました。

しかし、2月23日に東労組が合意して以降、会社は提案した枠内の調整以外は一切認めなくなりました。健康と安全に妥協の余地などないのに、「対案」などという言い逃れで受け入れてしまふ。しかし、人間に限度というものがありません。

動労水戸組合員はこんな屈辱を絶対に許しません。3月14日、青年を先頭に全運転士が断固としてストに入ります。水郡線では5人全員が対象です。私たちの真剣な選択と闘いに応えて、全ての青年労働者がスト拒否の意思表示に立ち上がることを訴えます。

区所の「役割明確化」で極限化する業務の偏り

第一に、効率最優先の安全無視を絶対に認めてはいけません。「区所の役割の明確化」につい

て、輸送障害からの早期回復のために関係区所が少ない方がいい、と会社は説明してきましたが、重大な問題があります。

具体的には①行路作成の中がなくなり乗務がきつくなる②線路・車種の技術保持が困難となり、緊急時の代替えも効かなくなる③新人運転士の養成に支障が出るなど、安全輸送の根幹が破壊されます。

①：勝田の運転士行路では、日勤13本中11本が宵出し行路(うち朝4時台の出勤が6本もある)であり、泊行路と合わせて実に月12回も職場に泊ることになります(裏面のカレンダー参照)。また、行路緩和のための常磐・水戸線のミックスができなくなり、その代わりに1日に勝田・上野2往復+品川回しや、朝4時出勤で上野から普通列車品川回しで水戸まで3時間連続乗務など、凄まじい行路が強制されます。

②：水戸の運転士行路では、水戸・上野の上り普通列車行路は3本、上下70本ある特急乗務は水戸以南ではゼロ、水戸からの下りは水戸・いわきと高萩・勝田のわずか2本とな

ります。特急乗務の機会が奪われ、緊急時でも上野方面には対応できません。

③：結果、水戸では常磐線行路が少なく、ハンドル訓練や養成が困難になります。養成人数が限られる分、土浦・勝田の受け持ち分が増えます。指導員自体の経験不足の上に、無理な養成人数を負わされます。

新着席サービスの大混乱 ツケは労働者と乗客に

第二に、「新着席サービス」では乗務員の合理化・外注化が狙われています。上野が通過駅になり、自由席のままだと列ができるから指定席を買わせればよい、その上で運転車掌と車内担当車掌を分離していずれは外注化という利益優先の発想です。乗客同士や車掌とのトラブルが起ることを会社は予測しているからこそ、非正規の警備員を雇って乗せるのです。

予約していた列車が輸送障害で打ち切られたらどうなるのでしょうか?会社はまともに答えられません。どうしてこんなでたらめな提案に「合意」でき

るのでしょうか?会社と他労組幹部の無責任のツケは、労働者と乗客が払わされるのです。

「反対しても無駄」とは 労組幹部の自己保身

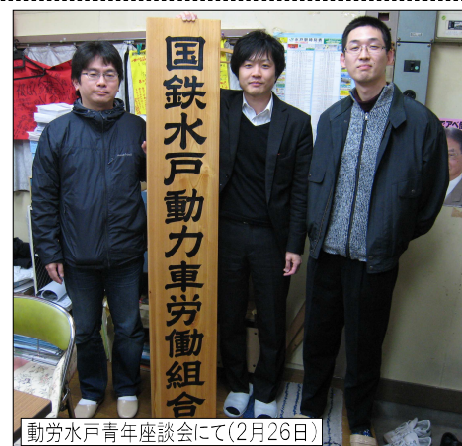
第三に、鉄道労働者とりわけ青年の団結こそ、金に魂を売り自己保身しか考えない会社や労組幹部の無責任を許さず、地域と命と安全を守るのです。

前回ダイ改後、会社は形だけの「全乗務員アンケート」で「意見を吸い上げた」などと言っています。東労組は太子運輸科の掲示板で「会社の施策には反対しても結局実施されてしま

うから、対案を出して改善を要求していく」と言っています。しかし、最後には正当性のない施策が次々と強行され、ただ泣き言を言っているだけです。一体どこまで後退するのでしょうか?みんな会社とよろしくやつて、うまいことを言いながら世渡りだけを考えています。だから良くならないのです。

鉄道の労働者と労組の 地域と命、安全を守る使命

第四に、私たちが職場の問題で真剣に闘うのは、仲間を守ることと地域住民を守ることが一体だからです。JR労働者は全国の人々を安全で結んでいま



動労水戸青年座談会にて(2月26日)

す。利益優先に止まらないからこそ、信頼を受けてきたのです。28年前の国鉄分割・民営化で、国鉄の公共性が否定され利益優先に変わりました。ですから動労水戸は今でも分割・民営化反対です。労働組合が分割・民営化に屈伏することと幹部が私利私欲に走ることは一体でした。この屈辱から非正規雇用や消費税が導入され、原発増設や自衛隊海外派兵も強行されました。国鉄労働運動が全国の労働者の団結の柱だったのです。だからこそ、JR労働者の団結には、明日をも知れない非正規職労働者、原発事故で故郷を奪われた福島の人々、被曝や戦争に怒る人々を一つにする力があるのです。

會澤君の動労水戸加入に続いて、2月23日には、JR労働者とJR関連の非正規職労働者が動労神奈川を結成しました。動労水戸ストを支持し、3人の青年に続いて立ち上がることを熱烈に訴えます。

ダイ改後の勝田運輸区運転士のシフトの例
 (●は泊行路と宵出しで職場に泊まる日)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			216 ●	—	● 203	特
					4:16-14:07	
5	6	7	8	9	10	11
231 ●	—	232 ●	—	特	公	221 ●
12	13	14	15	16	17	18
— ●	209	公	219 ●	—	● 207	特
	6:24-14:28				5:35-16:28	
19	20	21	22	23	24	25
公	224 ●	— ●	201	特	227 ●	—
			4:03-12:50			
26	27	28	29	30		
217 ●	—	特	公	225 ●	—	